

# 企業の情報発信と ホームページの役割

平成27年度  
学生による地域活性化プログラム

村山光博ゼミナール活動報告書



## ご あ い さ つ



経済経営学部長 村山 光博

長岡大学の「学生による地域活性化プログラム」は、平成 19 年度に文部科学省の現代的教育ニーズ取組支援プログラムに採択された「学生による地域活性化提案プログラム 一政策対応型専門人材の育成」に始まり、今年度で丸 9 年となります。次年度はいよいよ 10 年目ということになるわけですが、この教育プログラムの成果が実際に地域活性化に貢献できているのかについて、これまでを振り返りながら今後の取り組みへの方向性を確認する時期に来ているとも言えます。

直接的に目に見える貢献とまでは行きませんが、始めたばかりの 9 年前と比較すると周辺地域における「学生による地域活性化プログラム」の認知度は明らかに高まっていると感じます。これまで本プログラムの運営において積極的にご支援をいただいていた地域連携アドバイザーの皆様だけでなく、初めてお会いする地域の方々からも本プログラムの個々の取り組みテーマに対するお問い合わせや称賛の声などをいただくことが増えてきております。また、テーマによっては学生の取り組みに関して新聞やテレビなどのメディアでも大きく取り上げていただくことが多くなりました。

長岡大学の建学の精神は、

- ・ 幅広い職業人としての人づくりと実学実践教育の推進
- ・ 地域社会に貢献し得る人材の育成

です。「学生による地域活性化プログラム」は、まさにこの精神を実現するための本学の重要な教育プログラムであると言えます。

「地域活性化とは何か」という問いに対する明確な答えは無いと思いますが、そのような答えの無い課題に対して、どのように考え、どのように行動して行くのかを学生が自ら試行錯誤しながら体得していくことができます。これは大学を卒業して地域社会の一員となる学生たちが、将来、それぞれの地域が抱える課題を乗り越えていかなければならないことを考えると、彼らにとって貴重な体験となるに違いありません。

本プログラムでは、ゼミナールという単位で 1 つのテーマを取り上げ、ゼミに所属する複数名の学生がグループで活動を進めて行くことになりますが、時には学生同士での意見の食い違いや、ちょっとしたすれ違いなどが起こることもあります。このような体験も学生がさらに一段成長する要素となります。ゼミで決めた研究テーマをまとめ上げるために、どのように他の学生とかわりながら取り組みを進めて行くべきなのか、この取り組みの中で自分の果たすべき役割は何であるのか、などを考えながら活動を行っていくことで、チームで活動することの難しさだけでなく、チームでやり遂げたことの充実感や達成感を味わうことができます。

「学生による地域活性化プログラム」では、学生が地域の皆様と一緒に考え、汗をかき、そして楽しむことで、当面の地域貢献だけでなく将来にわたって地域の活性化を担っていける人材の育成を目指しております。

地域の皆様には日頃より、本プログラムへの多大なるご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月

# はじめに

## — 学生によるホームページ改善支援活動について —



長岡大学教授／ゼミ担当教員 村山 光博

村山ゼミでは、長岡大学の特徴的な教育プログラムのひとつである「学生による地域活性化プログラム」に参加し、「企業の情報発信とホームページの役割」をテーマに活動を行ってきました。この取り組みはNPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE（以降、NAZE）の「企業ホームページ改善支援事業」との連携事業であり、NAZE 会員企業のホームページを改善することで各企業の強みや魅力をより効果的に発信し、その波及効果による地域企業の活性化を目指して参りました。

この取り組みを始めた平成 22 年度は、NAZE の会員企業である株式会社 大原鉄工所と株式会社 小西鍍金の 2 社を対象企業として活動を行いました。両社ともに高度な技術力とノウハウを持つ老舗企業ですが、以前から公開してきた自社ホームページをこの機会に全面的に見直して、さらなる受注の拡大や優れた人材の採用につなげようと、この取り組みに多大なるご協力をいただきました。具体的な活動としては、ゼミに所属する学生たちが各企業の工場見学や経営幹部へのヒアリングを通して企業の特徴やホームページ開設の目的などを確認した上で、各社のホームページ閲覧とチェックシートによる採点を行いました。さらにこれらの採点データの集計・分析と改善に向けた各学生の意見を整理して改善提案をまとめ、各社へ提出しました。

それ以降、徐々にこの取り組みに関心を持ち、ホームページ改善支援の対象企業として積極的に手を挙げていただける企業が増えてきました。その結果、昨年度（平成 26 年度）までの 5 年間で延べ 9 社の企業ホームページに対する改善提案、3 社のホームページデザイン案の策定、5 社のホームページ活用事例調査を行うことが出来ました。

今年度は、NAZE が設立から 10 周年を迎えたこともあり、今後のさらなる事業の活性化に向けて、NAZE 本体のホームページのリニューアルを検討することになりました。NAZE のホームページはこの 10 年間に少しずつ機能拡張が施されており、逆にコンテンツが複雑に配置されているために古い情報を更新していくことが困難になってきていました。また、ホームページを稼働しているサーバーのシステムもセキュリティ面の強化のためにバージョンアップする必要があり、この機会に全面的なリニューアルを目標として、本ゼミと NAZE 広報部会との連携により NAZE ホームページの改善案を策定いたしました。

活動の中では、会員企業へのアンケート調査を行ったり、NAZE 広報部会の会議に学生が参加したりして、企業の方々から直接ご意見を伺う機会を与えていただきました。これらの活動を通じて、学生らが NAZE の事業内容や特徴を知るきっかけにもなり、彼らにとって貴重な体験であったに違いありません。

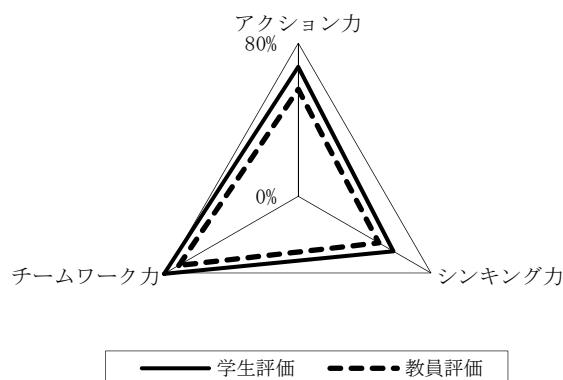
これまで長きにわたりこのような活動を続けて来られたのは、ひとえに地域企業の皆様の暖かいご支援があるからに他なりません。この紙面を借りて深く感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月

# 平成 27 年度 学生による地域活性化プログラム 社会人基礎力の上昇度

地域活性化プログラムにおける学生教育の目標は、社会人基礎力の向上、ビジネス展開能力の向上、専門的スキルの向上が目的である。平成 27 年度学生による地域活性化プログラムに参加した 9 取組の学生の「社会人基礎力」の伸び具合について、学生とゼミ担当教員にアンケートを実施した。アンケートは取組に参加した学生一人一人を対象に、社会人基礎力の変化を評価する形で実施した。学生は自己評価（有効回収 68）であり、教員は各ゼミ生についての評価である。

＜社会人基礎力＞の上昇度



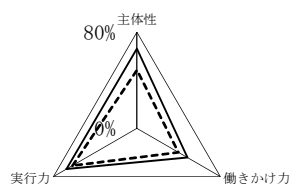
## ★「社会人基礎力」

＝「アクション力」「シンキング力」「チームワーク力」が上昇

3 つの社会人基礎力の上昇度（取組前と取組後の比較）は、学生の自己評価と教員評価の間にずれがある。今後の取組においては、今年度の結果に現れている学生評価と教員評価の差を小さくすると同時に全体的な上昇度を高めていくことに対して、継続的に検討していく必要がある。

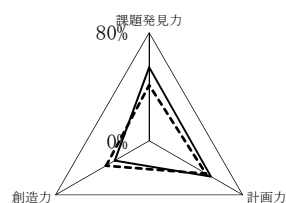
	学生評価	教員評価
アクション力	67.6%	55.9%
シンキング力	57.4%	48.5%
チームワーク力	80.9%	72.1%

＜アクション力＞の評価



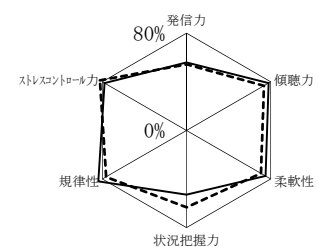
	学生評価	教員評価
主体性	66.2%	48.5%
働きかけ力	48.5%	39.7%
実行力	67.6%	61.8%

＜シンキング力＞の評価



	学生評価	教員評価
課題発見力	54.4%	41.2%
計画力	52.9%	48.5%
創造力	29.4%	36.8%

＜チームワーク力＞の評価



	学生評価	教員評価
発信力	55.9%	54.4%
傾聴力	77.9%	73.5%
柔軟性	75.0%	70.6%
状況把握力	52.9%	63.2%
規律性	83.8%	76.5%
ストレスコントロール力	77.9%	82.4%

## ＜アクション力＞

アクション力の 3 つの指標を比較すると、主体的には取り組めたと思っている学生の割合は高いが、教員の評価は低くなっている。

学生はそれなりに積極的に活動を行っていると感じている一方で、教員としては、まだまだ自主性が足りないと感じているようである。

## ＜シンキング力＞

学生の自己評価では、課題は見つけられたが、自分で計画して課題に立ち向かい、課題解決ができた学生は少なく、また創造力が極端に低くなっている。また、教員評価でも創造力については厳しいものになっている。昨年同様、シンキング力が弱い傾向があり、この点をどのようにして伸ばしていくかが課題として残った形である。

## ＜チームワーク力＞

チームワーク力は、「アクション力」や「シンキング力」よりも学生評価と教員評価の類似性が高い。

学生の自己評価も同様であるが、教員の評価が発信力と状況把握力が低い点は、今後指導を強めていく必要がある。



## 平成27 年度 学生による地域活性化プログラム

# 企業の情報発信とホームページの役割

— NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE ホームページの改善 —

### ■担当教員

村山光博

### ■ゼミ学生

4 年生：高橋諒成、小野祥太郎、孫偉、宮崎翔、熊浩、李楊

3 年生：内山絵美、河村信太郎、佐々木圭太、福崎秀一郎、山田里津子、山本幸之介

■アドバイザー：山田哲也 氏（NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 事務局長）

柴木樹 氏（株式会社アルモ 代表取締役）

### 取り組みの目的

NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE のホームページがターゲット（対象者）に合わせた適切な情報を効果的に発信できるように改善を図ることで、ホームページへのアクセス数の増加から NAZE 会員企業への問い合わせや引き合いの増加へとつなげ、地域のモノづくり企業の活性化を目指す。

### 活動の枠組みと方法

本取り組みは、NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE の「企業ホームページ改善支援事業」との連携事業である。これまでの活動では、NAZE の会員企業の中から各年度で 2～3 社を対象として学生グループが調査や改善提案を行ってきた。

今年度は NAZE 本体のホームページをリニューアルするにあたり、NAZE 広報部会と連携して NAZE ホームページ改善案の策定を進めてきた。

### 取り組みの意義

- ・ NAZE ホームページの改善に取り組む中で、ターゲットやそれに伴うコンテンツの検討などを通して、NAZE の広報戦略におけるホームページの位置づけを確認することができる。
- ・ NAZE のように複数の企業が集まって構成する団体のホームページの在り方について考えることができる。

### 活動の概要

- ・ NAZE 事務局を訪問し、NAZE の現状についてヒアリング調査を行った。
- ・ 会員企業に対して NAZE ホームページに関する意識調査アンケートを実施し、回答結果の集計および分析を行った。
- ・ ゼミ内でのディスカッションを通して、NAZE ホームページの改善案を策定した。
- ・ NAZE 広報部会に参加し、アンケート調査の結果報告および NAZE ホームページの改善案の発表を行った。

### 取り組みの成果

- ・ NAZE ホームページの改善に向けて、現行のホームページに関する NAZE 会員へのアンケート調査を実施し、結果を分析することでホームページ改善案に反映することができた。
- ・ NAZE 広報部会に参加して意見交換を行いながら、ホームページの改善案を策定し、サイト構成案やページレイアウト案として提案をまとめることができた。





## 企業の情報発信とホームページの役割

— NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE ホームページの改善 —

村山光博ゼミナール

12E016 高橋諒成	12M007 小野祥太郎
12M020 孫偉	12M032 宮崎翔
12M036 熊浩	12M039 李楊
13M002 内山絵美	13M006 河村信太郎
13M012 佐々木圭太	13M029 福崎秀一郎
13M034 山田和弥	13M036 山田里津子
13M037 山本幸之介	

## 目 次

<b>1. はじめに .....</b>	<b>1</b>
1.1 本取り組みの背景と活動の概要 .....	1
1.2 今年度の活動について .....	2
<b>2. NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE について .....</b>	<b>3</b>
2.1 NAZE の設立の背景と経緯 .....	3
2.2 NAZE 会員の構成 .....	4
2.3 NAZE 事務局訪問とヒアリング .....	5
2.4 NAZE についてのディスカッション .....	6
<b>3. NAZE ホームページの現状 .....</b>	<b>10</b>
3.1 トップページレイアウトと主要ページの紹介 .....	10
3.2 メニュー構成 .....	13
<b>4. NAZE 会員企業へのアンケート調査 .....</b>	<b>20</b>
4.1 アンケート質問票の作成 .....	20
4.2 NAZE ホームページの改善提案に向けた打ち合わせ .....	22
4.3 アンケートの実施 .....	24
4.4 アンケートの結果 .....	27
4.5 NAZE 広報部会での結果報告 .....	33
4.6 NAZE 広報部会での改善提案（中間レビューの実施） .....	34
<b>5. NAZE ホームページ改善提案の策定 .....</b>	<b>37</b>
5.1 ターゲットの設定 .....	37
5.2 コンテンツの見直し .....	38
5.3 サイト構成案 .....	39
5.4 ページレイアウト .....	40
<b>まとめ .....</b>	<b>42</b>
<b>謝辞 .....</b>	<b>42</b>



## 1. はじめに

### 1.1 本取り組みの背景と活動の概要

情報通信技術の発展に伴い、インターネットを中心としたネットワーク環境もめまぐるしく変化し続けている。ホームページをはじめ、ブログ(Blog)、SNS(Social Network Service)、ツイッター(Twitter)、フェイスブック(Facebook)などの多様な手段により、新聞、チラシ、テレビ、ラジオなど従来の媒体に比べ、低コストで即時性の高い情報発信を容易に実現できる環境が整ってきている。このような状況下において、企業の情報発信の一つの手段としてホームページの重要性が高まっており、単なる広報的な役割だけでなく、情報公開やマーケティングのツールとしてもその役割を期待されている。

長岡大学 村山ゼミナールでは、「企業の情報発信とホームページの役割」をテーマとして企業ホームページを調査・研究し、独自に設定した評価項目に沿った診断結果から改善案の策定に取り組んでいる。この取り組みは NP0 法人長岡産業活性化協会 NAZE の企業ホームページ改善支援事業と連携しており、これまでの取り組みにおいて、NAZE の会員企業計 12 社（図表 1-1）にご協力をいただき、ホームページの診断と改善提案を中心としたホームページ改善支援を行ってきた。

今年度（平成 27 年度）は、これまでのような会員企業の自社ホームページの診断や改善案の策定ではなく、NAZE 公式ホームページのリニューアルに向けて、NAZE 公式ホームページの改善案の策定を行った。

図表 1-1 ホームページ改善支援対象企業（平成 22～26 年度）

年度	企業名	内 容
22	株式会社 大原鉄工所	ホームページ診断・改善提案
	株式会社 小西鍍金	ホームページ診断・改善提案
23	株式会社 サカタ製作所	ホームページ診断・改善提案
	株式会社 オオイ	ホームページ診断・改善提案
	有限会社 毛利製作所	ホームページ診断・改善提案
24	株式会社 大菱計器製作所	ホームページ診断・改善提案
	株式会社 七里商店	ホームページ診断・改善提案
	株式会社 ソリマチ技研	ホームページ診断・改善提案
	株式会社 小西鍍金	ページデザイン案の策定
25	長岡電子 株式会社	ページデザイン案の策定
	株式会社 システムスクエア	ホームページ診断・改善提案・事例調査
	マコー 株式会社	ホームページ活用事例調査
26	越後工業 株式会社	ページデザイン案の策定
	株式会社 サカタ製作所	ホームページ活用事例調査
	株式会社 片山抜型製作所	ホームページ活用事例調査
	株式会社 大原鉄工所	ホームページ活用事例調査

## 1.2 今年度の活動について

NAZE公式ホームページは、開設から約10年が経過し、次のような課題が出てきている。

- ・NAZE公式ホームページは、開設当時の情報が掲載されており、見づらくなっている。
- ・ホームページを稼働しているサーバー側のシステムもバージョンが古くなってセキュリティ面でも不安が出てきている。

そこで、今年度（平成27年度）は、NAZEの広報部会と連携してNAZEの公式ホームページのリニューアルに向けた改善案の策定を行うことになった。

## 2. NPO法人長岡産業活性化協会NAZEについて

### 2.1 NAZEの設立の背景と経緯

前述のように、本ゼミの取り組みは NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE の企業ホームページ改善支援事業と連携して行っている。ここで、NAZE の背景と経緯について紹介したい。


以下は NAZE のホームページ (<http://www.naze.biz/>) からの引用である。

#### 2.1.1 名称

NAZE のロゴの中には「A」と「Z」の文字が隠れています。ものづくりの「AtoZ」つまり、ものづくりの「初めから終わり」までが NAZE の中に存在し、それを活用することで新たなアクションを生み出すことができます。

初めの「A」は、正確なカタチではないけれど、終わりの「Z」では、高度な技術、情報、さまざまな関係を育んで、きちんとしたカタチ（モノ）に仕上げていくそのプロセスもこのデザインに表現されています。

カラーのレッドは「a-z」を強調する、熱意と団結力、そしてメイドインジャパンの高度な技術もイメージしています。

正式名称	特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会 N A Z E	
通称	N A Z E （ナゼ）	
英文名	Nagaoka Activation Zone of Energy	

(出所：<http://www.naze.biz/about/purpose/>)

#### 2.1.2 設立趣旨

新潟県内一のモノづくり基地として発展してきた長岡市には、工作機械や産業機械メーカーとそれに関連する優れた技術力を誇る企業が数多く集積している。加えて長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校、3大学1高専の高等教育機関が立地する他、(財)にいがた産業創造機構テクノプラザ、新潟県工業技術総合研究所中越技術支援センター、JSTイノベーションサテライト新潟などの支援機関も充実しており、企業の存立基盤の確立と地域経済全体の発展に大きな期待がもてる地域である。

こうした恵まれた環境のもと、地域内製造業のさらなる発展を目指すためには、従来のような行政主導により組織化されたものではなく、企業自らが主体となった活動を展開しながら、個々で結びつくには難しい企業と企業、企業と大学等教育機関、産業支援機関を結ぶ役割を果たすための中核的組織が必要である。

そして、その組織を先導役として、連携による新たな価値の創造、地域内製造業への就業機会の拡充と雇用の拡大、エリアブランドの確立を目指し、長岡地域経済界全体の底上げと活性化を、さらに加速させていくことを目的としている。

(出所：「趣旨」 <http://www.naze.biz/about/outline/>)

### 2.1.3 NAZE の設立の経緯

経済のグローバル化が進展し、コスト競争、売上減少、利益低下等により中小企業の経営環境が厳しい状況にあるなか、長岡地域のモノづくり産業の活性化を目的に、平成 16 年に策定された「長岡地域地場産業振興アクションプラン」の実施主体として、平成 17 年 4 月、地域産業の活性化を目指す横型ネットワーク組織である任意団体「長岡産業活性化協議会」(Nagaoka Activation Zone of Energy：通称 NAZE) が設立された。

以後、NAZE は 3 年半に亘り、会員自らが主役となり長岡地域の製造業の振興を目的として、産産連携、産学連携、技術向上、情報発信等をテーマに様々な活動を展開してきた。NAZE は製造業発展が主目的ではあるが、大学や金融機関、情報系の企業なども自ら会員として参画し、また、行政等の支援機関は黒子として企業の取組みをアシストし、企業の意向が反映されやすい環境を作り上げてきている。

これまでの活動をきっかけに地域に起きた新たな「うねり」をさらに加速するためには、より安定的かつ継続的な事業運営の必要性が地域経済界全体から求められてきている。

こうしたなか、各企業にはない、内部及び外部資源を NAZE が惹きつけ、それを地域企業が活用することにより、企業が、そして地域も成長していく仕組みを継続的に提供していくことを目的に、NPO 法人の設立に至った。

(出所：「申請に至るまでの経過」 <http://www.naze.biz/about/outline/>)

### 2.1.4 目的

企業、大学等教育機関、産業支援機関、地域金融機関、商工団体、行政等が有機的かつ濃密に連携して従来型の組織と異なる「産業界」主体の組織として、新技術の開発や新事業を次々と生み出す「ものづくり拠点地域」を形成することを目的とします。

NAZE の行動を通じて、

- ✓ 「もっと長岡を良くしていこう」
- ✓ 「何か行動していきたい」
- ✓ 「意欲的な仲間と出会いたい」

という方は是非参加いただき一緒に活動していきましょう。

平成 17 年 4 月 11 日 設立

平成 21 年 4 月 1 日 NPO 法人化

(出所：<http://www.naze.biz/about/purpose/>)

## 2.2 NAZE会員の構成

法人会員数は、平成 27 年 10 月末時点で 68 機関である。また、会員を業種別にみると、製造業 50 社、支援サービス業 13 社、高等教育機関 5 組織である。会員以外に、産業支援

機関として、長岡市、長岡商工会議所、新潟県、にいがた産業創造機構 NICO、新潟県工業技術総合研究所中越技術支援センター、科学技術振興機構 JST イノベーションサテライト新潟などが支援している。（ホームページ・NAZE 紹介ページの＜推進体制＞欄より）

以上から、NAZE は実体的にも、長岡地域における産官学の連携による地域の産業活性化をめざした組織といえる。

### 2.3 NAZE事務局訪問とヒアリング

今年度の取り組みを始めるにあたり、NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE の事務局を訪問し、事務局長の山田哲也氏から NAZE の事業概要と会員企業の現状についてご説明いただいた。その後、学生からの質問にもご回答いただいた。

#### ＜実施概要＞

日 時：平成 27 年 5 月 19 日（火） 15 時 10 分～16 時 30 分
訪問先：NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 事務局
対応者：事務局長 山田哲也 氏
参加者：高橋諒成、小野祥太郎、孫偉、宮崎翔、熊浩、李楊、内山絵美、 河村信太郎、佐々木圭太、福崎秀一郎、山田和弥、山田里津子、 山本幸之介

図表 2-1 NAZE 事務局ヒアリングの様子



## <ヒアリング時の質疑応答の概要>

---

質問 1 NAZE はどのような経緯で設立されましたか。

---

長岡地域の産業をバックアップするために設立されました。

---

---

質問 2 今後はどのように活動してきますか。

---

時代の流れに合わせて NAZE のあり方についても考えていくことが必要になって来ると  
思います。そして、新しいことをやる為に今までやってきたことを見直すことも今後必  
要になって来ます。

---

---

質問 3 Facebook の評価はどのようなものがありますか。

---

現在は NAZE 広報部会の Facebook として発信しているので、これからは公式の Facebook  
としても検討して行きたいです。

---

---

質問 4 ホームページの「目的」の部分で「長岡を良くしよう」と記述されていますが、  
具体的にどうやって良くしていくのでしょうか。

---

若い人材に「長岡に残りたい」と思ってもらうために、長岡には働きたくなるような企  
業がたくさんあることをアピールしていきたいと考えています。

---

---

質問 5 今後も会員数は増えていくのでしょうか。

---

増えていくように頑張っています。

長岡の製造業が元気になるための繋がり増やす事が今後目指すことです。

---

---

質問 6 部会とはどのようなものなのでしょうか。

---

広報部会、交流部会、技術部会の 3 つの部会があり、NAZE の各事業の具体的に進めてい  
く集まりです。

---

---

質問 7 過去にやってきた活動の中で一番会員企業に影響を与えた活動は何でしょうか。

---

現場改善支援事業ではないでしょうか。インストラクターを企業に派遣して現場改善に  
取り組んだことが、全国でも注目されました。

---

---

質問 8 各イベントにはどのような意味があるのでしょうか。

---

会員企業の方々が元気になってもらうために開催しています。

---

## 2.4 NAZEについてのディスカッション

5 月 19 日の NAZE 事務局訪問の翌週 5 月 26 日に行われたゼミでは、訪問によって得られ  
た NAZE の情報や事務局を訪問してみた印象などについて、グループディスカッションを行  
った。以下がその概要である。

図表 2-2 グループディスカッションの様子



#### (1)テーマ1「訪問しての発見・気づき」

##### <結成>

- ・NAZEは10年前にできた。
- ・結成目的は、産業活性化のためだ。

##### <会員>

- ・会員は主に製造業である。
- ・会員の数が多い。
- ・会員は企業で、部会に参加し、会議などをする。
- ・3つの部会で相談しながら具体的な事業を決める。

##### <スタッフ>

- ・長岡の製造業の皆さんが良くなるためキッカケづくりをしている。
- ・丁寧に説明してくれた。
- ・多くの企業と連携して長岡を良くしようとしている。

##### <活性化>

- ・産業をバックアップするためのアクションプランを実行するのがNAZEである。
- ・NAZEのフェイスブックをもっと活用した方がいいと思う。
- ・長岡に若い人が来るような街づくりをすることである。
- ・豪技の作品がどれもすごそう。
- ・ものづくり（産業）を活性化できる。

##### <現場改善>

- ・現場改善のインストラクター養成事業がある。

- ・現場改善をしている。

#### <イベント>

- ・いろいろなイベントがある。
- ・コマ回しのイベントはすごい。
- ・コマの大会が大きい規模で行われている。
- ・色々なイベントがある。
- ・NAZE のイベントは会員に限らない。

#### <その他>

- ・若者が長岡に携わってもらえるようにする。
- ・多くの企業の情報を調べられる。
- ・たくさんの会社を調べられる。
- ・ホームページを改善する予定がある。

## (2)テーマ2「問題点や改善を期待すること」

#### <ホームページ>

- ・ホームページがだいぶ古くなっている。
- ・Facebook は NAZE 本体のものではなかった。
- ・イベントカレンダーをなくしたほうがいい。
- ・技術データベースの改善が必要である。
- ・企業のデータベースの更新が必要である。

#### <知名度>

- ・NAZE の知名度があまりない。
- ・広報活動が必要である。

#### <イベント>

- ・イベントが少ない。
- ・事業を増やした方がいいと思う。
- ・イベントの種類が毎年同じだと思う。
- ・コマ対戦では県外のチームに負けたようだ。

#### <企業との交流>

- ・企業間の交流や大学との連携を図るのが今後の課題である。
- ・企業ともっと深く連携することである。

#### <SNS の活用>

- ・もっとツイッターなど SNS を連動した方がいいと思う。

#### <その他>

- ・スタッフが少ないと思う。
- ・今後どのようにして長岡を良くしていくのか具体的な考えが分からない。
- ・事務局が市内中心部から遠い。
- ・会員が多いことで一つの企業と深く関わっているかが疑問である。
- ・事業の内容が分からない。



ゼミ内でグループディスカッションをして挙げられた意見を簡潔にまとめる。

まずは、結成と会員についてである。結成は約 10 年前で結成目的は長岡の産業活性化のために設立された。NAZE の会員企業は主に製造業中心で形成されている。会員企業のみなさんが良くなるためのキッカケづくりをしている。様々な業務がありながら少ないスタッフでまわしているのは率直にすごいと思った。

ホームページに関しては、サイト自体がだいぶ古くなっている。

NAZE のイベントには会員企業に関わらず参加できるので、若者もイベントに携われば、さらに長岡の活性化に貢献できるのではないだろうか。会員企業は頻繁に部会を開催して意見交換や情報交換を行っている。

知名度とイベントについては、NAZE の知名度はあまり高くなく、もっと広報活動をしていけばよいと思う。知名度が高まれば、イベントへの参加率も高くなるのではないだろうか。

NAZE のホームページを Facebook と連携すれば、若者も Facebook を閲覧し、NAZE の存在を知ることによって長岡の製造業に興味を持っていただければ活性化に繋がるのではないかと思う。

ホームページの点で一番多く上がった意見が、イベントカレンダーに関するものであった。イベントカレンダーのページがあるものの、イベントの内容と連動していないので、このような意見が出てきたのではないか。

## 第 2 章の参考資料

” NAZE の紹介 ”.NAZE ホームページ. <http://www.naze.biz/about/> (参照 2015-12-22)

” 技術データベース ”.NAZE ホームページ. <http://www.naze.biz/database/> (参照 2015-12-22)

### 3. NAZEホームページの現状

#### 3.1 トップページレイアウトと主要ページの紹介

図表 3-1 NAZE ホームページのトップ



(出所：NAZE ホームページ. <http://www.naze.biz/>)

## (1) 豪技

「豪技」という見出しは各企業の豪技について紹介しており、毎年の豪技認定の更新、豪技一覧、認定の特典などが掲載されていて分かりやすい。(図表 3-2)

図表 3-2 NAZE「豪技」のページ



## (2) 技術データベース

技術データベースでは、カテゴリ分類やキーワード入力等の検索結果から各企業の一括問い合わせを行うことが可能である。また、業種から探すこともできる。(図表 3-3)

図表 3-3 NAZE「技術データベース」のページ



## (3) 新着情報

最新のイベント、お知らせなどを記載して、月別に表示されている。

## (4) NAZE NAVI

各企業名から簡単に調べられて、一番上の業種ボタンを押すことで企業の詳しい情報を

表示することができる。また、拡大と縮小ができる。(図表 3-4)

図表 3-4 「NAZE NAVI」のページ



#### (5) サイト内フリーワード検索

調べたいキーワードを入力して検索することで、各企業の情報が表示される。

#### (6) カテゴリー検索

トップページで「身近な NAZE のモノづくり技術」のカテゴリーは「産業機械からさがす」、「オフィスからさがす」、「乗り物からさがす」、「衣・食・住からさがす」、「コミュニケーションからさがす」、「医療・福祉からさがす」、「造形・美からさがす」、「公共からさがす」、「環境・省エネからさがす」があり、調べやすくて分かりやすい。(図表 3-5)

図表 3-5 NAZE カテゴリー検索



#### (7) 業種分類検索

「身近な NAZE のモノづくり技術」の下には、「業種分類からさがす」の見出しがあり、「設計・開発からさがす」、「鋳造・鍛造からさがす」、「機械加工からさがす」、「板金・製缶からさがす」、「表面処理・熱処理からさがす」、「電子・電気機器・配電盤・制御盤からさがす」

す」、「機器・装置製造・組立からさがす」、「支援サービスからさがす」、「高等教育機関からさがす」から検索できる。(図表 3-6)

図表 3-6 業種分類検索



#### (8) イベントカレンダー

イベントの日付をイベント名が表示されている。イベントの詳細い内容とはリンクしていない。

#### (9) Facebook バナー

Facebook を活用することで、リアルタイムの情報発信を行っている。写真も豊富に載せている。(図表 3-7)

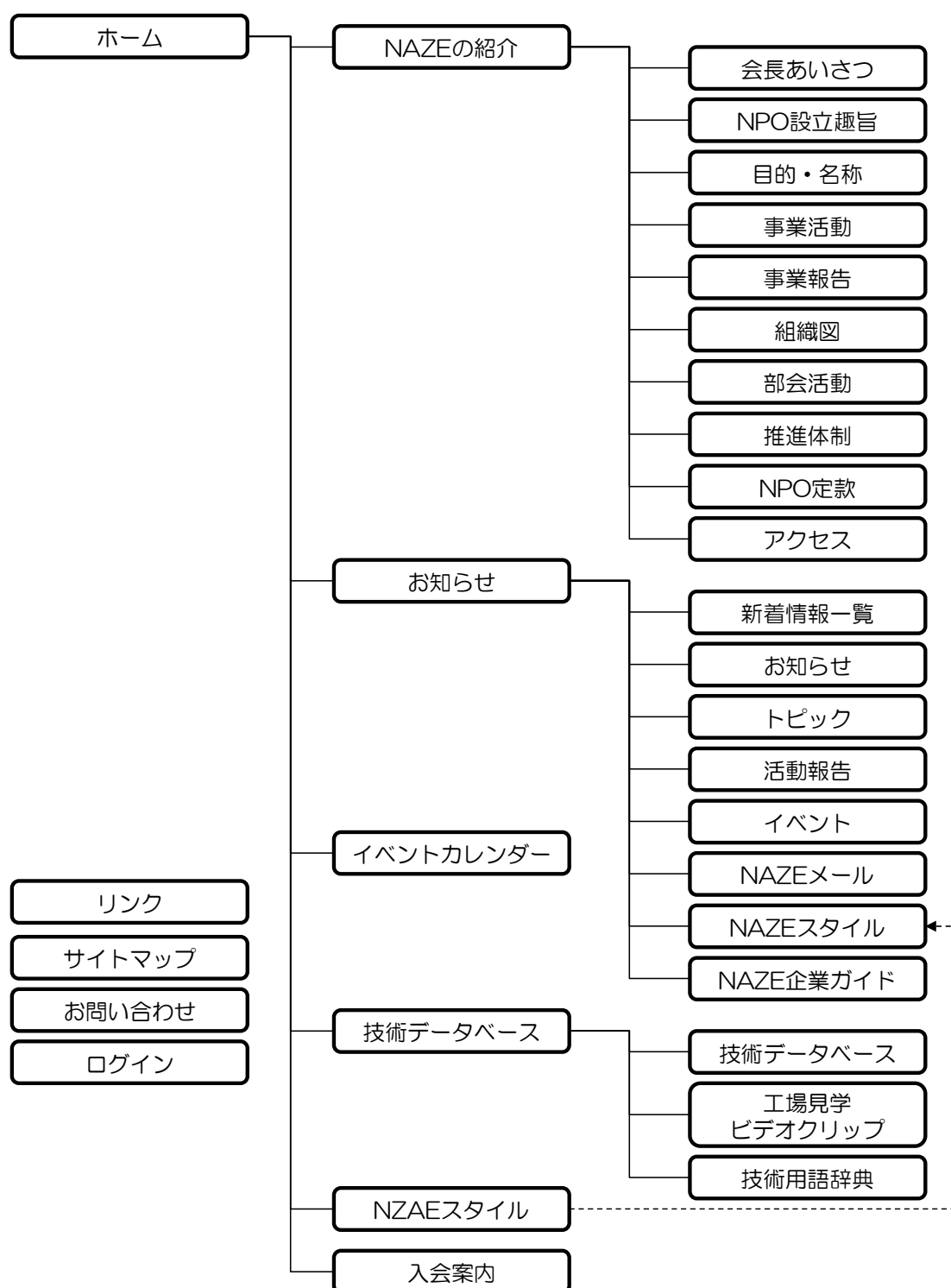
図表 3-7 NAZE 広報部会 Facebook ページ



### 3.2 メニュー構成

ホームの下に「NAZE の紹介」、「お知らせ」、「イベントカレンダー」、「技術データベース」、「NAZE スタイル」、「入会案内」を配置し、さらにその中で細かく分けて掲載している。

図表 3-8 メニュー構成



## (1) NAZE の紹介

### ① 会長あいさつ

NAZE の会長より、ごあいさつ。

### ② NPO 設立趣旨

NAZE の目指す活性化着地点について掲載している。

### ③ 目的・名称

NAZE という名称について、また NAZE の目的について掲載している。

### ④ 部会活動

部会のやること、種類や目指すところについて掲載している。

### ⑤ 事業活動

年度ごとに NAZE が行う事業活動計画について掲載している。

### ⑥ 事業報告

NAZE が行う事業活動に関しての報告を年度ごとに掲載している。

### ⑦ 組織図

長岡産業活性化協会 NAZE の組織図を掲載している。

### ⑧ 推進体制

NAZE の役員、行政・団体、プロデューサー・コーディネーター、マネージャー、及び事務局スタッフを紹介している。

### ⑨ NPO 定款

長岡産業活性化協会 NAZE の規約を掲載している。

### ⑩ アクセス

バスをご利用の場合、車の場合のアクセス方法について掲載している。

## (2) お知らせ

年度で行ったイベントなどの案内や報告について掲載している。(図表 3-9)

図表 3-9 お知らせ

新着情報一覧 Hot News	お知らせ
新着情報一覧 お知らせ ■ 最新の 10 件を表示 ■ 2015 年度の月別記事 ■ 2014 年度の月別記事 ■ 2013 年度の月別記事 ■ 2012 年度の月別記事 ■ 2011 年度の月別記事 ■ 2010 年度の月別記事 ■ 2009 年度の月別記事 ■ 2008 年度の月別記事 トピック 活動報告 イベント NAZEメール NAZEスタイル NAZE企業ガイド	<ul style="list-style-type: none"><li>2015.12.04 <b>お知らせ</b> 2016「第20回 機械要素技術展 (M-Tech)」出展企業募集！ 長岡地域の優れた技術・製品等をアピールするため、「長岡モノづくりゾーン」として、「第20回機械要素技術展 (M-Tech)」に出展します。つきましては、出展企業を下記のとおり募集いたしますので、技術・製品等のPRの [...]</li><li>2015.11.10 <b>お知らせ</b> 平成27年度 第1回全体会議の開催のご案内 下記のとおり、全体会議を開催しますので、ご出席くださいますようお願いいたします。なお、今回は、関東経 済産業局 地域振興課長の出席が予想からお願いいたします。「経済産業省による中小企業支援について」ご [...]</li><li>2015.10.27 <b>お知らせ</b> 平成27年度 第2回「にいがたナノ基盤技術実践会」講演会のご案内！ 新潟県の産官学連携におけるナノテクノロジーに関する開発や開発品の市場化に向けた支援を目的とした、「にいが たナノ基盤技術実践会」(事務局：NPO法人長岡産業活性化協会NAZE)では、専門家や先進企業担当 [...]</li><li>2015.10.19 <b>お知らせ</b> 長岡の優れたモノづくり「NAZE 栄技 2016」エントリー募集！！ NPO法人長岡産業活性化協会NAZEは、長岡地域のブランド力の向上を図り、産業振興の活性化を目的に、モノ づくり企業の優れた技術や製品「栄技」を募集します。「栄技」に認定した製品や技術は、ホームページや [...]</li><li>2015.10.19 <b>お知らせ</b> NAZE「設立10周年記念講演会・祝賀会」開催のご案内！ 長岡地域のモノづくり産業の活性化に取組む、当協会では、お知らせで紹介から第1回栄技認定 [...]</li></ul>

## (3) イベントカレンダー

詳細は前述の 3.1 (8) を参照のこと。

#### (4) 技術データベース

##### ①技術データベース

詳細は前述の 3.1 (2) を参照のこと。

##### ②工場見学ビデオクリップ

NAZE で人気と成果のある工場見学会について紹介している。工場見学会の流れは、見学先企業の社長のご挨拶、会社概要説明、工場見学、質問応答を記載している。

図表 3-10 工場見学ビデオ



##### ③技術用語辞典

図表 3-11 は、「技術用語辞典」のページである。

掲載されている内容については、参考資料 3-1 を参照のこと。

図表 3-11 技術用語辞典



#### (5) NAZE スタイル

定期刊行物の NAZE スタイルの PDF ファイルを掲載している。(図表 3-12)



図表 3-12 NAZE スタイル



## (6) 入会案内

入会案内が詳しく掲載されている。(図表 3-13)

図表 3-13 入会案内

入会をご希望される方は、下記までにご連絡いただくか、こちらからお申し付けください。入会申込書等の関係書類をお届けさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

**連絡先**

〒940-2127  
新潟県長岡市新屋4丁目1番地9 NICO テクノプラザ内 NAZE 事務局 【周辺地図を表示】  
TEL: 0258-42-8700  
FAX: 0258-42-8701

**会員の種類と会費額**

区分	内容	会費
正会員	法人、大学、団体等	年額 120,000 円 (月 10,000 円 × 12 ヶ月)
個人会員	個人並びに、創業10年以内の小規模事業者を含む	年額 36,000 円 (月 3,000 円 × 12 ヶ月)

- ✓ 入会は随時可能。入会申し込みの資料請求はこちらから。
- ✓ 会費は原則として前納一括払いとなりますが、分割払いについても相談に応じます。
- ✓ 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までの1年間です。
- ✓ 入会後は、特に退会の意思表示がない限り、翌年も継続とさせていただきます。
- ✓ 年度途中からの入会の場合は、会費は月割りとなります。

## (7) リンク

リンクには次のようなサイトへのリンク情報が掲載されている。

行政サイト		
関東経済産業局	関東経済産業局のウェブサイトです。	<a href="http://www.kanto.meti.go.jp/">http://www.kanto.meti.go.jp/</a>
新潟県	新潟県のウェブサイトです。	
県産業労働観光部	県産業労働観光部のウェブサイトです。	<a href="http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyorodo/">http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyorodo/</a>
長岡市	長岡市のウェブサイトです	<a href="http://www.city.nagaoka.niigata.jp/">http://www.city.nagaoka.niigata.jp/</a>
特許電子図書館	特許電子図書館は、明治以来の特許公報等の工業所有権情報とその検索サービスをインターネットを通じて、無料で提供しています。	<a href="http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl">http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl</a>

新連携支援関東戦略会議	新連携支援関東戦略会議のウェブサイトです。	<a href="http://www.smrj.go.jp/shinrenkei/renraku/kanto/index.html">http://www.smrj.go.jp/shinrenkei/renraku/kanto/index.html</a>
関東経済産業局関係機関	関東経済産業局 関係機関 Web サイトのリンク集です。	<a href="http://www.kanto.meti.go.jp/link/index.html">http://www.kanto.meti.go.jp/link/index.html</a>

地域の蔵書検索サイト		
長岡技術科学大学 図書検索	長岡技術科学大学 図書検索のウェブサイトです。	<a href="http://lib.nagaokaut.ac.jp/">http://lib.nagaokaut.ac.jp/</a>
長岡造形大学 図書検索	長岡造形大学 図書検索のウェブサイトです。	<a href="http://opac.nagaoka-id.ac.jp/">http://opac.nagaoka-id.ac.jp/</a>
長岡大学 図書検索	長岡大学 図書検索のウェブサイトです。	<a href="http://ntlibw.nagaokauniv.ac.jp/jhkweb_JPN/service/freeref.asp">http://ntlibw.nagaokauniv.ac.jp/jhkweb_JPN/service/freeref.asp</a>
長岡工業高等専門学校 図書検索	長岡工業高等専門学校 図書検索のウェブサイトです。	<a href="http://www.nagaoka-ct.ac.jp/lib/">http://www.nagaoka-ct.ac.jp/lib/</a>
長岡市立中央図書館 蔵書検索	長岡市立中央図書館 蔵書検索のウェブサイトです。	<a href="http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/">http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/</a>
N I C O 実用ビデオ貸出	実用ビデオ貸出のウェブサイトです	<a href="http://www.n-phoenix.jp/2006/modules/news/article.php?storyid=96">http://www.n-phoenix.jp/2006/modules/news/article.php?storyid=96</a>

大学		
長岡技術科学大学	長岡技術科学大学のウェブサイトです。	<a href="http://www.nagaokaut.ac.jp/j/index.html">http://www.nagaokaut.ac.jp/j/index.html</a>
長岡造形大学	長岡造形大学のウェブサイトです。	<a href="http://www.nagaoka-id.ac.jp/">http://www.nagaoka-id.ac.jp/</a>
長岡大学	長岡大学のウェブサイトです。	<a href="http://www.nagaokauniv.ac.jp/">http://www.nagaokauniv.ac.jp/</a>
長岡工業高等専門学校	長岡工業高等専門学校のウェブサイトです。	<a href="http://www.nagaoka-ct.ac.jp/">http://www.nagaoka-ct.ac.jp/</a>

支援機関		
科学技術振興機構	独立行政法人 科学技術振興機構のウェブサイトです。	<a href="http://www.jst.go.jp/">http://www.jst.go.jp/</a>
中小企業基盤整備機構	中小企業基盤整備機構のウェブサイトです。	<a href="http://www.smrj.go.jp/index.html">http://www.smrj.go.jp/index.html</a>
中小企業大学校三条校	中小企業大学校三条校のウェブサイトです。	<a href="http://www.smrj.go.jp/inst/sanjyo/index.html">http://www.smrj.go.jp/inst/sanjyo/index.html</a>
新潟県工業技術総合研究所	新潟県工業技術総合研究所のウェブサイトです。	<a href="http://www.iri.pref.niigata.jp/">http://www.iri.pref.niigata.jp/</a>
にいがた産業創造機構	にいがた産業創造機構のウェブサイトです。	<a href="http://www2.nico.or.jp/">http://www2.nico.or.jp/</a>
NICO テクノプラザ	NICO テクノプラザのウェブサイトです。	<a href="http://www2.nico.or.jp/niconitsuite/renraku-kotsu/?path_info=techno.html">http://www2.nico.or.jp/niconitsuite/renraku-kotsu/?path_info=techno.html</a>
ながおか新産業創造センター (NBIC)	NBIC のウェブサイトです。	<a href="http://nbic.jp/">http://nbic.jp/</a>
長岡商工会議所	長岡商工会議所のウェブサイトです。	<a href="http://www.nagaokacci.or.jp/">http://www.nagaokacci.or.jp/</a>
J S T イノベーションサテライト新潟	独立行政法人 科学技術振興機構のウェブサイトです。	<a href="http://www.niigata-jst-satellite.jp/">http://www.niigata-jst-satellite.jp/</a>
つばめプロシアンネット	新潟県燕市の企業が連携してお客様のあらゆるご要望にお応えするサイトです。	<a href="http://tsubame.protium.jp/">http://tsubame.protium.jp/</a>
雇用・能力開発機構 新潟センター	独立行政法人 雇用・能力開発機構 新潟センターのウェブサイトです。	<a href="http://www.ehdo.go.jp/niigata/nagaoka/nagaokaindex.html">http://www.ehdo.go.jp/niigata/nagaoka/nagaokaindex.html</a>
J-NET21	中小企業のビジネスを支援するサイトです。	<a href="http://j-net21.smrj.go.jp/index.html">http://j-net21.smrj.go.jp/index.html</a>

### 資料 3-1 技術用語辞典に掲載されている用語

#### あ

うえつとぶらすと【ウェットブラスト】(表面処理・熱処理)  
えいちでいーしーあーる【HDCr とは】(表面処理・熱処理)  
えきちゅういぶつけんさき【液中異物検査機】(機器・装置製造・組立)  
えつくすせんいぶつけんさそうち【X線異物検査装置】(機器・装置製造・組立)  
えっちぶいせんにひゃく【Hv1200】(表面処理・熱処理)

#### か

けんさくばん【研削盤】(機器・装置製造・組立)  
こーていんぐまえしより【コーティング前処理】(表面処理・熱処理)  
ここっと【COCOTTE】(機器・装置製造・組立)

#### さ

じょうばん【定盤】(機器・装置製造・組立)  
しょつとびーにんぐ【ショットピーニング】(表面処理・熱処理)  
しんくうちゃっく【真空チャック】(機械加工)  
しんちよくへいめんそくていしすてむ【真直・平面度測定システム】  
しんりゅうちっか【浸硫窒化】(表面処理・熱処理)  
すいじゅんき【水準器】(機器・装置製造・組立)

#### た

だいしんぐぶれーど【ダイシングブレード】(機械加工)  
たいまもううれたんごむ【耐摩耗ウレタンゴム】(機器・装置製造・組立)  
たいまもうのずるしょうけつ【耐摩耗ノズル焼結】(鑄造・鍛造)  
ちっかしより【窒化处理】(表面処理・熱処理)

#### な

なんきよくせんようせつじょうしゃ【南極専用雪上車】(機器・装置製造・組立)  
にしゅうはけんさほうきんぞくけんしゅつき【2周波検査法金属検出機】  
ねんりょうきゅうゆらいんきき【燃料給油ライン機器】(機器・装置製造・組立)

#### は

ぶいびーしーしより【VBC 処理】(表面処理・熱処理)  
ぷらんとえんじにありんぐ【プラントエンジニアリング】(機器・装置製造・組立)  
ほつとぶれーとこーるどぶれーとそうち【HP・CP 装置】(機器・装置製造・組立)

#### ら

ろーたリーしきくっさくそうち【ロータリー式掘削装置】(機器・装置製造・組立)  
(出所：<http://www.naze.biz/database/terms/>)

## 4. NAZE会員企業へのアンケート調査

### 4.1 アンケート質問票の作成

NAZE ホームページの改善案の策定にあたっては、NAZE ホームページに対する会員企業の意識を確認しておくことが必要であると考え、会員企業に対するアンケート調査の準備を進めてきた。

次のアンケート案①・②は、ゼミのメンバーを2つのグループに分けて、それぞれのグループでアンケートの設問項目を出し合ってアンケート案としてまとめたものである。その後、これをたたき台として設問項目を詰めて行くことにした。

図表 4-1 アンケート案①

- |      |  |
|------|--|
| Q 1  | ホームページを見ますか。<br>・ 月 1 以上    ・ 週 1 以上    ・ 毎日    ・ 全く見ない  |
| Q 2  | 主にどこを見ますか。(複数可能可)<br>・ NAZE の紹介                      ・ お知らせ<br>・ イベントカレンダー              ・ NAZE スタイル<br>・ 技術データベース              ・ その他<br>・ 入会案内 |
| Q 3  | NAZE のホームページは見やすいですか。<br>・ Y E S                      ・ N O  |
| Q 4  | N O の場合<br>どこが見やすいですか。   |
| Q 5  | NAZE のホームページの改善点があればご記入ください。   |
| Q 6  | 新着情報は確認していますか。<br>・ Y E S                      ・ N O   |
| Q 7  | ホームページにどれくらい満足していますか。<br>・ 大変満足    ・ やや満足    ・ やや不満    ・ 不満足   |
| Q 8  | 「やや不満」、「不満足」と答えた方は理由があればお書きください。   |
| Q 9  | ホームページに追加してほしいものはありますか。  |
| Q 10 | 大学生によるホームページの改善支援を希望しますか。  |

図表 4-2 アンケート案②

長岡大学 NAZE 会員企業アンケート案

質問

1. NAZE の HP (<http://www.naze.biz>) を見ますか。

- ①毎日
- ②週 1
- ③月 1
- ④全く見ない

2. 主に利用頻度が高い情報、またはページはどれですか。(複数回答可)

- ①NAZE NAVI
- ②イベントカレンダー
- ③技術データベース
- ④新着情報
- ⑤フリーワード検索
- ⑥豪技
- ⑦入会案内
- ⑨その他

3. HP にどのくらい満足していますか。

- ①大変満足している
- ②やや満足している
- ③やや不満である
- ④不満である

4. NAZE の HP で改善してほしい点がありますか。もしあれば、下記の枠内にご記入をお願いします。

--

5. NAZE の HP に追加してほしい点がありますか。もしあれば、下記の枠内にご記入をお願いします。

--

6. HP 改善に対するその他、ご要望をご自由にお書きください。

--

7. 項目にご記入をお願いします。（ご記入いただいた情報は、本アンケートの集計のみに使用させていただきます。）

◇企業名	
◇この調査票をご記入していただいた方の所属部署	
◇この調査票をご記入していただいた方のお名前	
◇ご連絡先の電話番号	
◇ご連絡先の FAX 番号	

☆. 長岡大学では、本年度も NAZE と共同で企業 HP の改善支援事業を行う予定であります。貴社では、自社 HP に対する第三者的な評価・改善提案を希望しますか。

- ①はい
- ②いいえ

以上、ご協力ありがとうございました。

#### 4.2 NAZEホームページの改善提案に向けた打ち合わせ

NAZE ホームページの改善提案に向けて打ち合わせを実施した（図表 4-3）。当日は、事務局長の山田哲也氏にご対応いただき、ゼミで作成したアンケート案について改善するべき点を指摘していただいた。今後の日程として、7 月中にアンケートを完成させ、NAZE 会員企業に配信することになった。

##### <NAZE ホームページの改善提案に向けた打ち合わせ概要>

日時：平成 27 年 7 月 7 日（火）15:30～16:20

訪問先：NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 事務局

対応者：事務局長 山田哲也 氏

参加者：高橋諒成、小野祥太郎、孫偉、宮崎翔、熊浩、李楊、内山絵美、  
河村信太郎、佐々木圭太、福崎秀一郎、山田里津子、山本幸之介

図表 4-3 NAZE 事務局にて打ち合わせの様子



< 打ち合わせ項目 >

(1) NAZE 会員企業に対するアンケート設問項目案について

- ・ NAZEの会員向けなのか、NAZEを知りたい人向けなのか中途半端。
- ・ もっとNAZEを外に向けて発信していく方向にもっていきたい。
- ・ 日常的なイベント等はFacebookを利用するなど、ホームページとFacebookを使い分けていきたい。
- ・ ホームページを改善するというよりは、作り直したい。

(2) アンケートの実施方法と実施時期について

- ・ A 4 用紙両面程度で、メールで送れるところはメールで送る。FAXの場合もあり。
- ・ 7 月中にNAZEにデータを送り、8 月上旬に締切りたい。

(3) アンケートの集計と分析について

- ・ 集計したデータをまとめ、NAZE事務局に送る。

(4) 中間レビューの日程と実施方法について

- ・ 10月中旬にNAZE広報部会で行ってはどうか。

(5) その他


- ・ NAZEスタイル9月号の「モノづくり企業訪問記」に記事を掲載するために、8 月中にゼミの学生たちで取材に行く。
- ・ 取材したい企業を第3希望まで上げて、事務局に連絡することになった。

### 4.3 アンケートの実施


アンケートの設問項目や実施方法についての話し合いを行い、そこで出た意見をもとに、ゼミ内でアンケートの修正を行った。完成したアンケート調査票はNAZE事務局にメールで送信し、NAZE事務局から会員企業宛てに配信することでアンケートを実施した。

図表 4-4 は、会員企業に配信したアンケートの依頼状であり、図表 4-5～4-6 は、会員企業に配信したアンケート調査票である。

図表 4-4 NAZE ホームページに関する意識調査アンケート 依頼文



NAZE  
Nagasaki Association Zone of Energy



長岡大学

平成 27 年 7 月 17 日

NAZE 会員の皆様へ

NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 事務局

NAZE ホームページに関する意識調査アンケートについて（お願い）

これまで NAZE は、長岡大学の理工学ナレッジセンターと共同で「地域ホームページ政策支援事業」に参画し取り組んでまいりました。今年度については、NAZE のホームページ (<http://www.naze.or.jp/>) の改善に向けて準備を進めているところで、つぎましては、会員の皆様を対象に、現在 NAZE のホームページの利用状況と、今後の NAZE のホームページに対するご意見やご要望などをお聞きするためのアンケート調査を実施させていただきます。

本アンケートの結果を、NAZE ホームページ改善の参考にしたいと考えており、守の中で、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

なお、本アンケートの発注・分析を行うため、送付先は「長岡大学地域活性化プログラム推進室」とさせていただきますのでご了承ください。

＜締 切＞ 8 月 7 日（金曜日）

＜送付先＞ 長岡大学地域活性化プログラム推進室  
（担当：山口・田中）  
TEL: 0258-39-1600 (内線)  
FAX: 0258-39-9575  
E-Mail: [xxxx@energy.niv.ac.jp](mailto:xxxx@energy.niv.ac.jp)  
※ FAX、E-Mail にてご連絡ください。

＜本件に関する問合せ＞

NAZE 事務局：山口・田中（Tel: 0258-42-8700 E-Mail: [xxxx@naze.or.jp](mailto:xxxx@naze.or.jp)）

長岡大学：山口・田中（Tel: 0258-39-1600 E-Mail: [xxxx@energy.niv.ac.jp](mailto:xxxx@energy.niv.ac.jp)）



図表 4-5 NAZE ホームページに関する意識調査アンケート 調査票 (1/2)

NAZE ホームページに関する意識調査アンケート 調査票

問 1～問 9 の質問にご回答をいただき、FAX 番号 0258-39-9566 または xxxxxx@nagaokauniv.ac.jp までご返信ください。なお、選択式の質問では、該当する選択肢の番号に○印を記入してください。

下の表内の項目にご記入をお願いいたします。ご記入いただいた情報は、本アンケート調査の回答確認の際に使用させていただきます。各回答に対する企業名やご担当者のお名前はお表いたしません。

◆企業名	
◆記入していただいた方の所属部署	
◆記入していただいた方のお名前	
◆ご連絡先の電話番号	
◆ご連絡先の F A X 番号	

問 1. NAZE 公式ホームページ (<http://www.naze.biz/>) (以降、NAZE ホームページ) を見えていますか。  
 ① 毎日見ている  
 ② 週 1 回程度以上は見ている  
 ③ 月 1 回程度以上は見ている  
 ④ ほとんど見えていない(その理由) [ ]

問 2. NAZE ホームページの中で利用頻度が高い情報、またはページはどれですか。＜複数回答可＞  
 ① NAZE NAVI  
 ② イベントカレンダー  
 ③ 技術データベース  
 ④ 新着情報  
 ⑤ プランニング施設  
 ⑥ 設備  
 ⑦ 入会案内  
 ⑧ その他 [ ]  
 ⑨ その他 [ ]

問 3. 現在の NAZE ホームページに満足していますか。  
 ① 大変満足している  
 ② やや満足している  
 ③ やや不満である  
 ④ 不満である

問 4. NAZE ホームページは、主に誰に向けた情報発信を行うことが望ましいと考えますか。下欄にご記入をお願いします。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

図表 4-6 NAZE ホームページに関する意識調査アンケート 調査票（2/2）

NAZE ホームページに関する意識調査アンケート 調査票

問 5. 現在の NAZE ホームページで不要と思われる情報はありますが。下欄にご記入をお願いします。

--

問 6. 今後の NAZE ホームページで積極的に発信を期待する情報はありますが。下欄にご記入をお願いします。

--

問 7. NAZE ホームページの改善に向けてのご要望等。自由にご記入をお願いします。

--

問 8. 貴社が、優れたホームページの事例としておすすめの企業や団体のホームページがありましたら、ぜひお聞かせ下さい。

企業・団体名	
おすすめ理由	

問 9. 本年度も NAZE と長岡大学が共同で、会員企業のホームページ改善を支援する后援を計画しております。貴社では、自社ホームページに対する第三者的な評価および改善提案を希望しますか。

1 はい                      2 いいえ

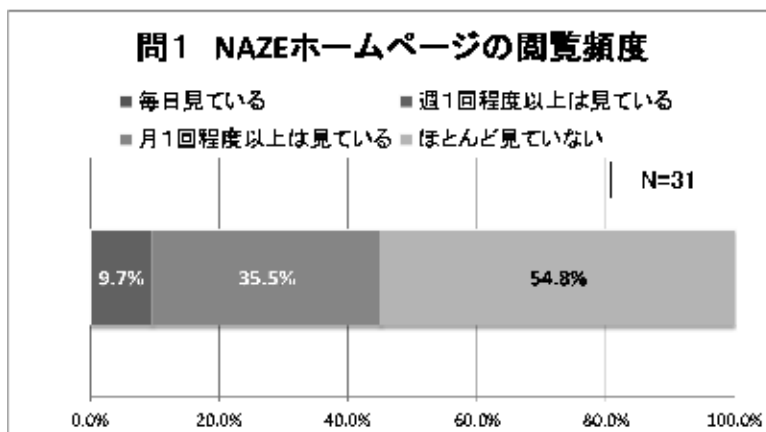
以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

#### 4.4 アンケートの結果

アンケートの結果、NAZE 会員企業 68 社のうち、31 社から回答を得ることが出来た（回収率：約 45.6%）。以下にその集計結果を述べる。

問 1. NAZE 公式ホームページを見ていますか。

問1	件数	割合
毎日見ている	0	0.0%
週1回程度以上は見ている	3	9.7%
月1回程度以上は見ている	11	35.5%
ほとんど見ていない	17	54.8%
計	31	100.0%



「ほとんど見ていない」の理由

- ・見る必要がないため（7）
- ・メール、会報、部会、ガイド冊子で情報を得ているため（4）
- ・新しい話題がない（2）
- ・製造中心のため
- ・時間の余裕がない

※（）内は同様の意見の件数

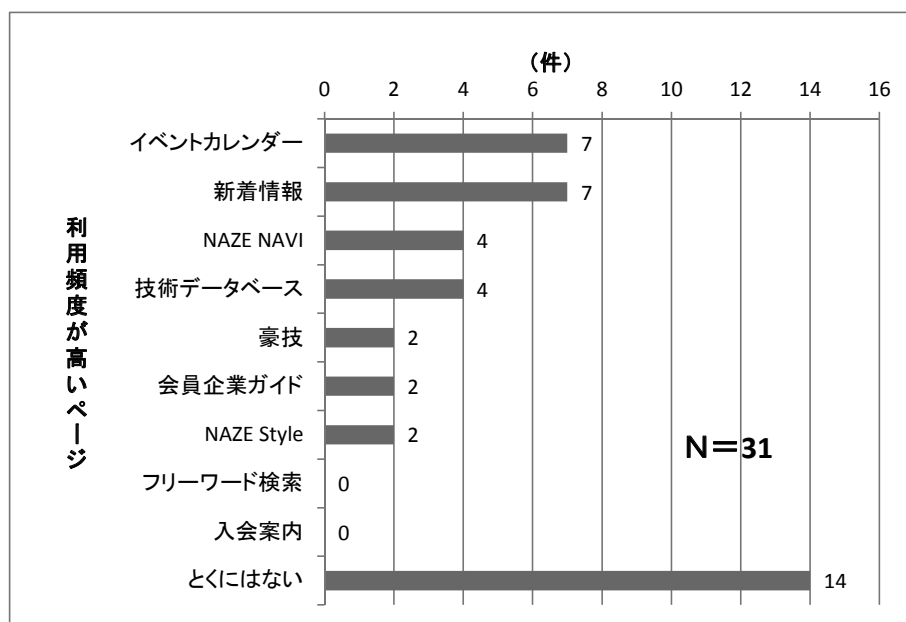
<問 1 の結果に対するコメント>

- ・「ほとんど見ない」と答えた企業の理由として、「見る必要がない」と回答した企業が多かった。その理由の一つとしては、ホームページを見なくても、会報・部会・メール等で情報を得ることができるので事足りてしまうことが考えられる。
- ・製造中心の企業ではホームページで日々確認するような情報がないと思われる。
- ・グラフを見る限り、ホームページを確認している企業は半分以下であることがわかる。
- ・確認している企業でも、週 1 回以上確認している企業は圧倒的に少ない。

問2. NAZE ホームページの中で利用頻度が高い情報、またはページはどれですか。

<複数回答可>

問2 (N=31)	件数	割合
イベントカレンダー	7	22.6%
新着情報	7	22.6%
NAZE NAVI	4	12.9%
技術データベース	4	12.9%
豪技	2	6.5%
会員企業ガイド	2	6.5%
NAZE Style	2	6.5%
フリーワード検索	0	0.0%
入会案内	0	0.0%
とくにはない	14	45.2%

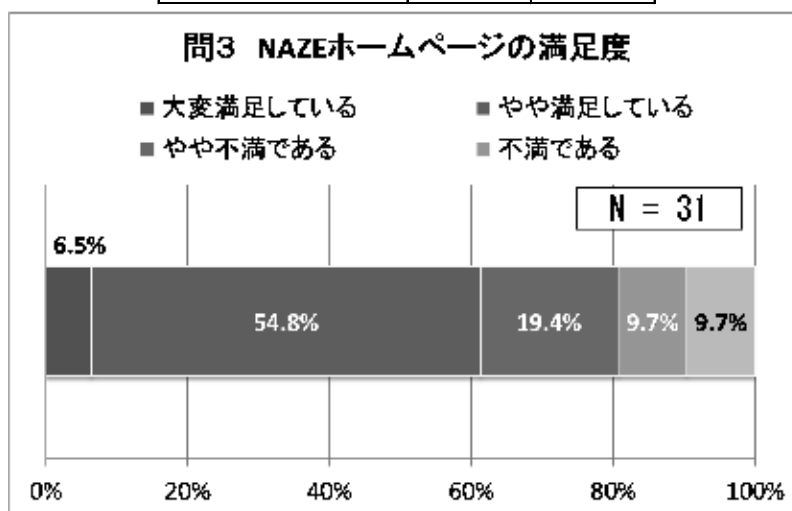


<問2の結果に対するコメント>

- ・「イベントカレンダー」の利用者が多い。
- ・「とくにはない」がアンケート回答者数の約半数を占めていることから NAZA ホームページの利用頻度の低さが伺える。
- ・「フリーワード検索」「入会案内」が使われていないことから、NAZE ホームページの利用者の中心は会員企業であるとも言える。  
→NAZE について知っている・専門用語に詳しい方々が使用している。
- ・一部の企業だが「会員企業ガイド」や「NAZE NAVI」を使用しているため、それらの企業を中心に NAZE を活用してもらえるような工夫をするべきではないか。
- ・「豪技」の利用頻度を上げるため、豪技の受賞、認定価値をより高める必要がある。
- ・NAZE ホームページを活用することによって会員にメリットのあるページを作成する必要がある。

問 3．現在の NAZE ホームページに満足していますか。

問 3	件数	割合
大変満足している	2	6.5%
やや満足している	17	54.8%
やや不満である	6	19.4%
不満である	3	9.7%
無回答	3	9.7%
計	31	100.0%



< 問 3 の結果に対するコメント >

「大変満足している」6.5%と「やや満足している」54.8%を合わせて、約6割の企業は満足している一方で、「やや不満である」19.4%と「不満である」9.7%を合わせて、約3割の企業は何らかの不満を感じていることがわかる。

問 4．NAZE ホームページは、主に誰に向けた情報発信を行うことが望ましいと考えますか。

- ・ 会員企業（8）
- ・ （海外を含む）市外企業・団体（8）
- ・ 会員以外の企業（3）
- ・ 潜在顧客企業（3）
- ・ 一般個人（3）
- ・ 会員・非会員全て（2）
- ・ 長岡市内の企業・製造業（2）
- ・ 長岡市民（2）
- ・ 大手、中堅企業の調達先
- ・ 都心に出ていった学生
- ・ 子供に向けたホームページ
- ・ 他地域の同じようなことをはじめようとしている個人、団体

※（ ）内は同様の意見の件数

<問4の結果に対するコメント>

会員企業の意見としては、やはり会員企業に向けての情報発信が望ましいとの回答が多かった。また一方では、「(海外を含む)市外企業・団体」との回答も多く、会員企業にとっての NAZE ホームページの役割を考え、会員企業の満足感を得ようとするならば、内向きと外向きの両方に向けた効果的な情報発信が必要となる。

問5. 現在の NAZE ホームページで不要と思われる情報はありますか。

- ・不要と思うものはない (16)
- ・NAZE NAVI (2)
- ・イベントカレンダーは必要ないと思う (2)
- ・不要とは思わないが、意外と内容がわかり辛い
- ・検索機能が二重になっているので、統一したほうが良い

※ ( ) 内は同様の意見の件数

<問5の結果に対するコメント>

「不要と思うところはない」という回答が多かった。

問6. 今後の NAZE ホームページで積極的に発信を期待する情報はありますか。

- ・事業計画・報告・イベントなど (2)
- ・会員企業向けに特化したもの、社内教育や組織形成など産・学・官連携を全面に出した活動内容
- ・部会の活動報告はメールでなく、ホームページで紹介したらどうか
- ・会員に役立つ補助金などの情報
- ・イベントカレンダーが少しさみしい(長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクールしか載っていない)
- ・技術データベース
- ・会員の新着情報 (2)
- ・NAZE スタイルに掲載されている会員企業の各種紹介(見学会)
- ・内容は NAZE スタイル等からの転用で構わないと思いますが、トップページから簡単に発見できると、より良いかと思います
- ・「夏休み小学生工場見学バスツアー」や「長岡工業高等専門学校 研究機器見学会」は載せても良いのではないかと(2)
- ・スマートフォン版の NAZE ホームページ(現状でも見えるが文字が小さくて見る気がしない)
- ・NAZE の活発な活動をイメージレベルで直観的に伝えられる情報の発信
- ・長岡モノづくり産業の魅力を伝え、求人情報を積極的に発信することによって企業を知ってもらい、今後の長岡地域活性化に努めてもらいたい
- ・学生への、就職斡旋、各企業の雇用情報の掲載

- ・ NAZE の強み、特徴の発信
- ・ 海外に向けて国際化の取り組み
- ・ 最近では調べ物をする際、動画で検索をする人が増えていると聞いたので、動画のコンテンツを増やしていくのもよいのではないかと思います

#### < 問 6 の結果に対するコメント >

今後の NAZE ホームページで積極的に発信を期待する情報は様々な意見が数多く寄せられていた。

また、似たような意見は少なく、それぞれが別の意見が多かったが、イベントや活動報告に関する意見が多かった。また、学生に向けてという意見もいくつかあった。

#### 問 7. NAZE ホームページの改善に向けてのご要望等、自由にご記入をお願いします。

- ・ コンテンツの充実化 (4)
- ・ 活動時の動画や写真の掲載 (4)
- ・ SNS やリンクの活用 (3)
- ・ 誰に発信しているのか明確にする (3)
- ・ 検索エンジンで NAZE がヒットするキーワードを増やす (2)
- ・ 長岡産業を国内だけではなく、国外にも発信できるよう、英語のページを用意したほうが良い (2)
- ・ 新潟から転出した人材を呼び戻すような、企業情報の掲載や雇用も含めた情報の掲載をする (2)
- ・ Facebook のタイムラインをトップページに埋め込む
- ・ 企業検索はシンプルに
- ・ コンテンツが固定化されていて動きがない
- ・ ホームページについて、こまめにアップデートしない
- ・ Wordpress を使うのは、セキュリティリスクが多すぎる

※ ( ) 内は同様の意見の件数

#### < 問 7 の結果に対するコメント >

多くの会員企業様からの意見の中で、もっとも多かった意見はコンテンツの充実化であった。NAZE ホームページにおいて SNS の有効活用や、活動時の様子がイメージしやすいような写真や動画の掲載、トップページに Facebook のタイムラインを埋め込むなどの様々なアイデアが寄せられた。

次に多かった意見は NAZE のホームページ、または情報は誰に向けて発信しているのかということ。発信相手の明確化を求める意見も多数あり、そのなかでも長岡市だけではなく、中越、県内、国内、国外へと情報発信するべきという意見もあった。

コンテンツの充実と情報発信相手の明確化が今後の課題になるのではないだろうか。

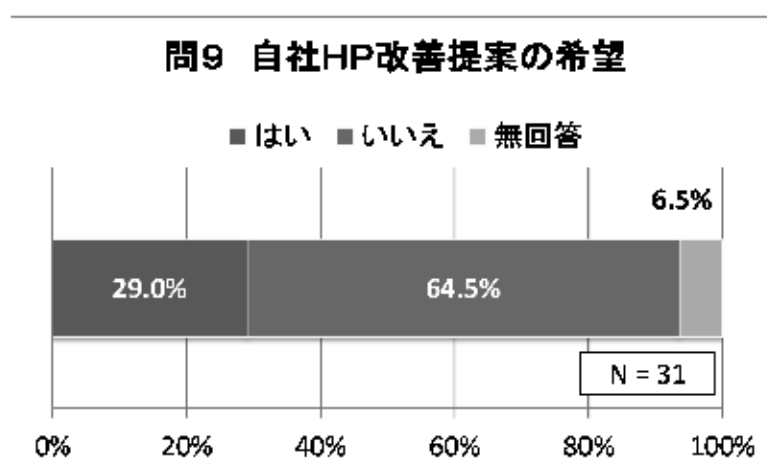
問 8. 貴社が、優れたホームページの事例としておすすめの企業や団体のホームページがありましたら、ぜひお聞かせ下さい。

企業・団体名	おすすめの理由
燕市 遠藤工業（株） <a href="http://www.endo-kogyo.co.jp/japanese/company/">http://www.endo-kogyo.co.jp/japanese/company/</a>	ENDO WORLDは誰が見てもわかりやすい。
国税庁 <a href="https://www.nta.go.jp/">https://www.nta.go.jp/</a>	文字は多いが、視認性に優れていると思う。
スルガ銀行ANA支店 <a href="http://www.surugabank.co.jp/ana/">http://www.surugabank.co.jp/ana/</a>	似たようなものが多い金融機関のホームページの中ではとても遊び心があり、見ていて楽しいと感じる。
磨き屋シンジケート <a href="http://www.migaki.com/shikumi.html">http://www.migaki.com/shikumi.html</a>	プロ集団をブランド化して売り出す手法は参考になるのではないのでしょうか。
無印良品 <a href="http://www.muji.com/jp/">http://www.muji.com/jp/</a>	様々なWebツールを活用していること。 お知らせなども写真でまとめられていて見やすいこと。

おすすめの理由としてホームページの見やすさを挙げているものがいくつかある。

問 9. 貴社では、自社ホームページに対する第三者的な評価および改善提案を希望しますか。

問 9	件数	割合
はい	9	29.0%
いいえ	20	64.5%
無回答	2	6.5%
計	31	100.0%



9 社から自社ホームページに対する第三者的な評価および改善提案の希望があった。これらの企業に対する改善支援については今後具体的に検討したい。



#### 4.5 NAZE広報部会での結果報告

9月に開催された広報部会において、「NAZE ホームページに関する意識調査アンケート」の結果を報告した。そこで、各会員企業が求めているものやホームページをリニューアルするにあたり改善しなければならない点など、リニューアルの方向性について部会の参加者のみなさまから活発な意見交換をしていただいた。

＜NAZE ホームページの改善提案に向けた打ち合わせ概要＞

日 時：平成27年9月16日（水）17:00～18:30

訪問先：NICOテクノプラザ 2階 研修室

対応者：NAZE 広報部会

参加者：内山絵美、山田里津子

図表 4-7 NAZE 広報部会にてアンケート結果報告の様子



発表内容：「NAZE ホームページに関する意識調査アンケート」の結果報告

発表者：長岡大学 村山ゼミナール

人間経営学科3年 内山絵美

人間経営学科3年 山田里津子

##### (1) アンケート調査の実施概要

- ・ 6月上旬～ 事前準備 …NAZEのホームページを閲覧
- ・ 6月中旬～ グループワーク …アンケート案を作成
  - ①設問項目の案を出す
  - ②設問の順番を決める
  - ③グループごとに発表
  - ④2つのグループの案をまとめる・改善
- ・ 7月上旬～ NAZE事務局を訪問し、アンケート準備の進捗報告と調査票の質問項目について山田事務局長と打ち合わせ →打ち合わせ後に調査票の改善
- ・ 7月17日～ NAZE事務局から会員あてにアンケート調査票をメール配信
- ・ 8月上旬～ アンケートの回収およびデータ入力

- ・ 8 月下旬～ 集計・分析 …Word、Excelを利用して表、グラフを作成。結果分析、コメントを記載。

## (2) アンケートの単純集計結果、アンケートの自由記述の整理

配付資料に沿って説明する（簡単に表とグラフを説明し、コメントを読む）

## (3) 全体を通してどのようなことが分かったか、重要なポイント

- ・ アンケートの回答と、第三者の立場である学生の意見で共通していたところが、「ターゲットを明確にする」ことであった。この課題は、会員向けにも会員以外にも対応したホームページにすることが望ましいと思われる。
- ・ 他には、多くの企業がホームページを利用していない理由の一つとして、会員は各部会への参加や事務局からのメール配信などにより、ホームページを見なくともある程度必要な情報を得られている可能性があることがわかった。

## 4.6 NAZE広報部会での改善提案（中間レビューの実施）

10 月に開催された NAZE 広報部会の会議に再度参加させていただき、村山ゼミで今年度行ってきた活動概要と NAZE ホームページの改善案を発表した。発表後は、会議に参加されていた部会の方々からの質疑応答を行い、さらに改善したほうが良い点などについての意見をいただいた。なお、ここでの発表を今年度の本ゼミの中間レビューと位置づけ、アドバイザーからの評価をいただいた。

### <NAZE 広報部会での改善提案（中間レビューの実施）>

日時：平成 27 年 10 月 21 日（水）15:30～16:20

訪問先：NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 事務局

対応者：NAZE 広報部会

参加者：高橋諒成、小野祥太郎、孫偉、宮崎翔、熊浩、李楊、内山絵美、河村信太郎、佐々木圭太、福崎秀一郎、山田里津子、山本幸之介

図表 4-8 NAZE 広報部会において NAZE ホームページ改善案の発表



< 質疑応答の概要（一部） >

---

質問 1. 今まで多くの企業ホームページの改善提案を行ってきたようですが、その改善後の効果について、どのような指標で評価していますか。

---

これまでの改善提案については、具体的な指標での評価は行っておりませんでした。

---

---

質問 2. 最近のホームページについて、学生のみなさんはどのようなホームページが良いと考えていますか。

---

コンテンツが充実しているものが良いのではないのでしょうか。とくに動画や写真などが豊富に掲載されているものが良いと思います。

---

---

質問 3. NAZE のホームページで、ぜひここだけは改善したほうが良いところを挙げてもらえませんか。

---

まずはイベントカレンダーや新着情報を有効利用して、情報発信を強化してはどうでしょうか。

---

---

質問 4. NAZE のホームページでは、Google Analytics が備わっていると思いますが、アクセス解析のデータについては調べましたか。

---

まだアクセス解析のデータについては見ておりませんでした。もし、見せていただければ、確認してみたいです。

---

---

質問 5. メニュー構成案の中で、これまでの「技術データベース」はどこに配置されるのでしょうか。

---

現在のところ、メニュー構成案の中に「技術データベース」は明記されておきませんが、「NAZE とは」の「会員企業一覧」から各企業の情報にリンクするか、「魅力発信」の「会員企業ガイド」からリンクするかの 2 つの案を考えています。

---

---

質問 6. 「会員企業向け」のメニューはパスワードなどを利用したクローズドな形での運用を考えているのでしょうか。

---

誰でも見られるようなオープンな形を想定しています。まずは会員同士が交流を図れる場を作りたいと考えています。

---

---

質問 7. あえて”市外企業（県内優先）”という県内優先のターゲットを設定したのはなぜでしょうか。

---

長岡市から三条市や新潟市など周辺地域への拡がり考えたからです。

---

---

意見 1. 会員企業の情報が奥に引っ込んでしまった感じがしています。

---

---

意見 2. Facebook の活用は良いのではないのでしょうか。積極的な情報発信が実現できると  
思います。更新がないと見に来てくれなくなるので。

---

---

意見 3. 会員同士の交流の場を作って成功した事例を聞いたことがないのですが、何かそ  
のような事例があれば紹介してほしい。

---

---

意見 4. 県内と県外を分けて考える必要はないのではないかと。企業によっても顧客の地域  
的な範囲は違う。

---

---

意見 5. 誰に向けて情報を発信するのかというターゲットを絞っていく必要はあると思っ  
ますが、県内や県外という分け方はしなくても良いのではないのでしょうか。

---

---

意見 6. アクセス解析の分析を含めて、現在のホームページのターゲットが誰なのかもは  
っきりさせておく必要があるのではないかと思います。

---

## 5. NAZEホームページ改善提案の策定

### 5.1 ターゲットの設定

NAZE ホームページ改善提案について各企業にアンケートを実施した。この結果を元に今回ターゲットの設定を行った。

「NAZE ホームページは、主に誰に向けた情報発信を行うことが望ましいと考えますか」

- ・会員企業（8）
- ・市外の企業・団体（8）
- ・会員以外の企業（3）
- ・潜在顧客企業（3）
- ・一般個人（3）
- ・会員・非会員全て（2）
- ・長岡市内の企業・製造業（2）
- ・長岡市民（2）
- ・大手、中堅企業の調達先
- ・都心に出ていった学生
- ・子供に向けたホームページ
- ・他地域の同じようなことをはじめようとしている個人、団体

※（）内は同様の意見の件数

アンケートでは、「NAZE ホームページは、主に誰に向けた情報発信を行うことが望ましいと考えますか」の質問に対し、回答してくれた 31 社の中で、「会員企業」という回答が 8 件、「市外の企業・団体」という回答が 8 件という結果であった。全体的には、「会員企業だけでなく、会員以外にも広く情報を発信すべき」との意向があると考えられる。アンケート結果を参考にし、また、NAZE の目的を考えながらターゲットを検討した。

1 つ目のターゲットは長岡地域の企業だ。現在は NAZE の会員ではない企業に魅力ある NAZE の活動を知ってもらい、できれば会員になってもらいたいという中で、最も実現性の高い対象として長岡地域の企業を考えた。

2 つ目のターゲットはモノづくりの企業だ。NAZE はモノづくりを中心とした企業が多く在籍している。アンケート結果からもわかるように長岡の企業・製造業という意見が出ている。その為従来から NAZE がコンセプトとしている「モノづくりをしている企業を応援する」というコンセプトの元にこのターゲットを選んだ。

3 つ目のターゲットは市民で、特に学生中心だ。長岡の高校や大学に通う学生に NAZE の存在を知ってもらい、長岡の企業に就職し、長岡で住みたくなるようにいろいろと工夫して企業情報の発信を行なっていく必要がある。結果多くの若い人材が長岡の企業に入ることによって長岡の企業全体の活性化になると考えられる為に、特に学生中心のターゲット設定を行った。この三つが主なターゲットであると考えた。

なお、最終的にターゲットについては、NAZE 広報部会での意見交換の中から、まずは広く「モノづくりにかかわる企業」という方向で考えることになった。

## 5.2 コンテンツの見直し

アンケート結果から NAZE ホームページに不要な部分や改善すべき点が見つかった。

- 「現在の NAZE ホームページで不要と思われる情報はありますか」

  - ・ 不要と思うものはない(16)
  - ・ NAZE ナビ(2)
  - ・ イベントカレンダーは必要ないと思う(2)
  - ・ NAZE の紹介で「NPO 設立趣旨」「目的・名称」など、省略できそうな箇所がある
  - ・ 不要とは思わないが、意外と内容がわかり辛い
  - ・ 検索機能が二重になっているので、統一したほうが良い

※ ( ) 内は同様の意見の件数

アンケートでは、「現在の NAZE ホームページで不要と思われる情報はありますか」の質問に対し、回答してくれた 31 社の中で、過半数の 16 社から「不要と思うものはない」という回答があった。しかし、少数意見の中には、NAZE ナビ、イベントカレンダー、重複した検索機能、などがあった。また、同じくアンケートで、「今後の NAZE ホームページで積極的に発信を期待する情報はありますか」の質問に対しては、例えば、「会員の新着情報」、「学生への、就職斡旋、各企業の採用情報の掲載」、「動画のコンテンツ」などの回答もあった。上記のアンケートの結果を元にゼミ内で検討し、追加する項目案、削除する項目案、改良する項目案の設定を行った。

### 追加する項目案

- ・ スマートフォンへの対応
  - ・ Facebook などを利用した会員同士の交流の場
  - ・ 動画や写真の活用
  - ・ NAZE 幹部によるブログ
  - ・ 会員企業の声

### 削除する項目案

- ・ NAZE ナビ、
  - ・ フリーワード検索

### 改良する項目案

- ・ イベントカレンダー
  - ・ 検索機能

まず追加する項目案では、他サイトとの連携を深めることや、動画や写真を使う事でサイト全体に活気をつけることである。その為、動画や写真、ブログ、Facebook を上手く活

用して、人の気配と動きのある情報発信をしていくことを追加していくべきだと考えている。

削除する項目案では、上記の2つの項目案が挙げられている。特に、NAZEナビは掲載されているデータも古いものが多く残っているので、速やかに削除することが期待される。

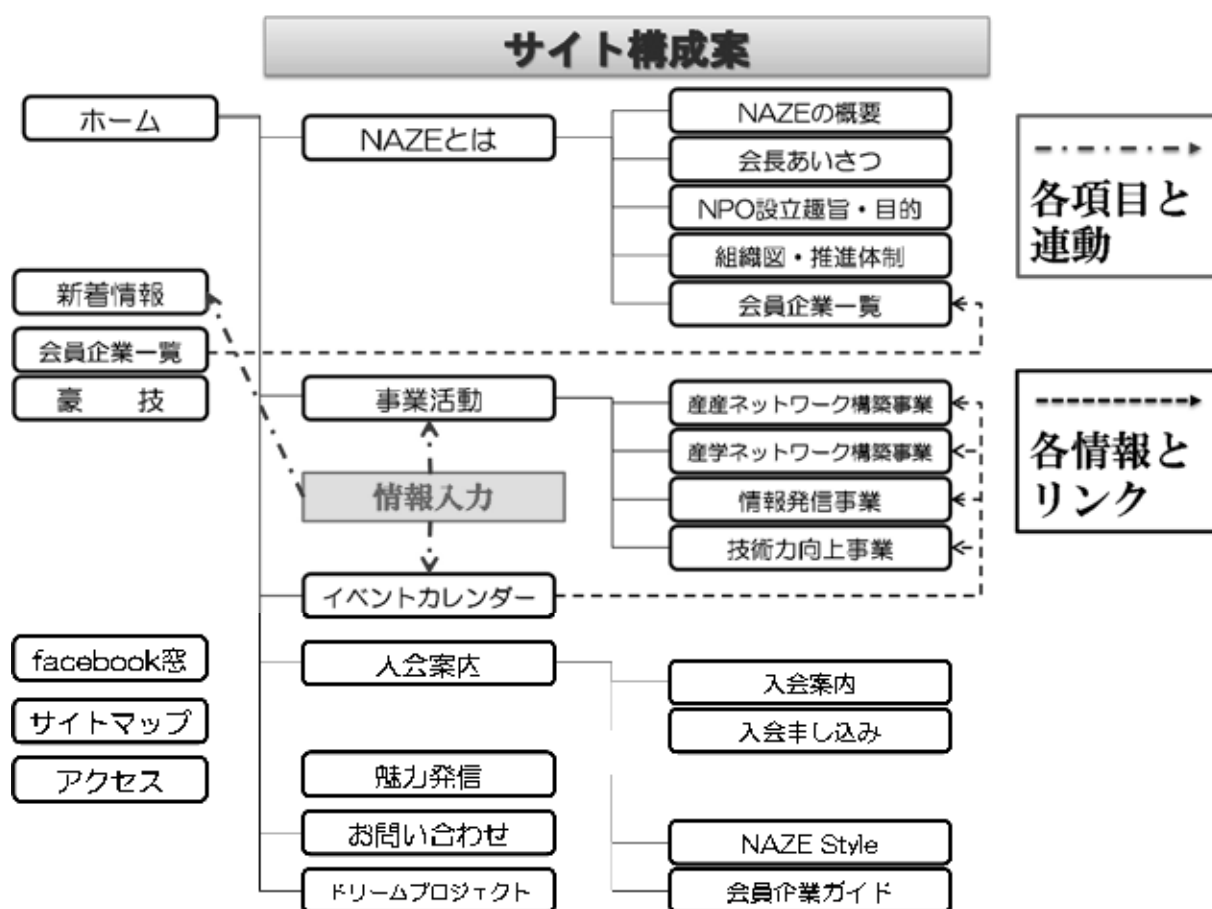
改良する項目案としては、イベントカレンダーを日程だけではなく、イベントの詳細情報や結果報告とリンクし、さらにこれらを新着情報ともリンクしていく。また、技術データベースに関連して多様な検索機能を用意しているが、この多様さが逆にわかりにくい印象を与える可能性があるので、検索キーワードの見直しや検索機能の簡素化を図っていく。

また、現在はトップページから何段階かのクリックで各企業のホームページに行き着くが、もう少し段階を減らして、すぐに企業の自社ホームページに飛べるようにしたほうが良いと考えられる。

### 5.3 サイト構成案

NAZE 広報部会での意見交換を踏まえた上で新しいサイト構成の検討を行った。図表 5-1 は NAZE ホームページのリニューアル後のサイト構成案である。

図表 5-1 NAZE ホームページの新しいサイト構成案



「ホーム」では、新着情報、会員企業一覧、豪技や Facebook 窓やサイトマップを配置しており、トップページからわかりやすく知りたい情報へ直接飛んでいけるようなシステ

ムになっている。

「NAZE とは」のメニューでは、これまでと同様に NAZE の基本情報に関するメニューを配置するとともに、「会員企業一覧」を掲載し、そこから各企業のホームページへ直接リンクを張ることで会員企業のサイトへここから飛んで行けるようになっている。

「事業活動」では、メニューをトップページに表示し、そこから各事業へのメニューを配置することで、NAZE がどのような事業に取り組んでいるのかが明確にわかるようにする。各事業の計画や実施結果報告を掲載する。

「情報入力」とは、会員やページ管理者が事業活動やイベントカレンダー、新着情報を編集するための会員向けページとなっている。このページで編集する事で新着情報・事業活動・イベントカレンダーの三つの項目を連動して情報の更新をすることができる。

「入会案内」には、入会の際に必要な手続きや入会に関する情報を掲示すると共に入会の申し込みをこのページ上で受け付けできるようになっている。更に NAZE 会員優遇情報を掲載することで入会の促進を行う。このページは主に入会に関する情報を扱っている。

「魅力発信」では、NAZE スタイルや豪技、長岡の製造業の技術や活動の情報を掲載していく。NAZE 会員企業が誇る特別な技術やどのような会員企業があるか等の企業情報を掲載している。このページで NAZE の魅力を十分に伝える為のページである。豪技では、認定の特典として製品・技術紹介を掲載する。

ドリームプロジェクトでは、来年度の事業として計画しているプロジェクトであるドリームプロジェクトに関する情報を掲載している。今後多くの情報を掲載する予定である。

また、トップページでは NAZE の Facebook ページのタイムラインも表示するようにして、情報の更新頻度を高める。

以上が、NAZE ホームページの新しいサイト構成案である。

#### 5.4 ページレイアウト

トップページのレイアウトについてもゼミ内で検討、改善を行った。図表 5-2 が現在の NAZE ホームページをスクリーンショットしたものである。一方、図表 5-3 が本ゼミで提案するトップページレイアウトである。

現在のトップページからは企業の検索機能が 3 種類存在し、機能が重複している。これらをまとめ、「企業一覧」とすることで簡略化を図る。図表 5-4 は企業一覧を表示したものであり、一覧の企業名のリンクから企業の詳細情報を表示することができる。

次にイベントカレンダーの改善案を紹介する。図表 5-5 はイベントカレンダーのレイアウトである。従来のイベントカレンダーでは日にちに印がついているだけでイベントの詳細情報とリンクしていないため、内容が理解しにくい状況になっていた。そこで、イベントカレンダーをカレンダー形式に変更し、レイアウト的にも見やすくすると同時に、各イベント名のリンクから直接イベントの詳細情報のページに飛べるように変更する。

図表 5-6 は、新着情報一覧のページレイアウト案である。新着情報一覧も前述のイベントカレンダーおよび事業案内・事業報告と連動しており、図表 5-7 で示すような情報入力画面で登録した一つの情報が必要に応じて各ページにリンクされることになる。情報入力画面がスタッフのみアクセス可能とする。

このように、新鮮な情報やわかりやすいコンテンツ配置によって今より多くのアクセス



数を稼ぐことがこのページレイアウトに変更することで期待できる効果である。

図表 5-2 現在のトップページ



図表 5-3 トップページレイアウト案



図表 5-4 企業一覧のページ



図表 5-5 イベントカレンダーのページ



図表 5-6 新着情報一覧のページ



図表 5-7 情報入力のページ



## まとめ

NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE との連携の下、既存の NAZE ホームページの役割を見直し、ターゲットに合わせたホームページの改善を通して NAZE 会員企業の活動の活性化やモノづくり企業の活性化に繋げようという趣旨から、本年度は次の取り組みを行った。

- (1) NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE と連携して、既存のホームページをより会員やモノづくり企業にとって有用となるホームページ改善を行うために、NAZE 広報部会への参加などを通して改善案の策定を行った。
- (2) NAZE 会員にとって有用なホームページを検討するために、NAZE 会員企業に対するアンケート調査を実施した。アンケートの結果を NAZE 広報部会で報告し、意見交換を通じてホームページで追加・削除・改良する項目案を提案した。
- (3) NAZE ホームページのリニューアルに向けてサイト構成やページレイアウトを作成し、NAZE 広報部会において改善提案を行った。

今年度の活動の成果は、多くの NAZE 関係者のみなさまのご協力により得られた結果である。今後とも更に深く NAZE 事務局又は会員企業の皆様と連携して長岡のものづくり企業を「情報活用」という面から活性化に繋げて行きたい。

## 謝辞

本活動において、お忙しい中、連携アドバイザーとしてご指導をいただいた NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE 事務局長 山田哲也様、NAZE 広報部会長／株式会社アルモ 代表取締役 柴木樹様にお礼申し上げます。また、私たちに貴重な会議の時間を割いてくださった NAZE 広報部会のみなさま、その他関係者のみなさまに厚くお礼申し上げます。

平成27年度 学生による地域活性化プログラム  
村山光博ゼミナール活動報告書

【発行日】 平成28年 3 月14日

【発行人】 村山 光博

【発 行】 長岡大学 地域活性化プログラム推進室

〒940-0828 新潟県長岡市御山町80-8

T E L 0258-39-1600 (代)

F A X 0258-39-9566

<http://www.nagaokauniv.ac.jp/>